



2011.09.28

朝の櫛並木





2011.09.28

朝の樺並木





2011.09.28

府中：武蔵国府八幡宮



# 八幡宿

八幡宿（はちまんじゆく）は、現在の八幡町一・二丁目  
目の一部（旧甲州街道沿い）に集落の中心があつた村落  
です。この村落は六所宮（大國魂神社）の社領に属して  
おり、『新編武蔵風土記稿』（幕末の地誌）には「六所  
社領」の小名としてその名が見えます。

もともと八幡宿は、国府八幡宮の周囲に発達した村落  
ですが、甲州街道が開設（慶安頃、一六四八〜五二）さ  
れたのに伴って街道筋に移動したものです。宿場町のよ  
うな村名ですが、八幡宿は農業を中心とした村落です。  
地名の起りは、この地に国府八幡宮が鎮座している  
ことによります。国府八幡宮は、由緒深いお宮で、聖武  
天皇（在位七二四〜七四九）が一国一社の八幡宮として  
創立したものと伝えられています。



2011.09.28

八幡宿







染屋不動尊

観音院 染屋不動尊

染谷不動尊

2011.09.28







2011.09.28

染谷不動尊



国宝 二九九

# 阿弥陀如来

金銅製 五像身 大四八八釐 台座共 五九釐  
背面銘曰 像身 上州八幡庄檀主定澄入道 縁友伴氏  
弘長元年辛酉十二月 日敬白



抑此阿弥陀如来像 如末像 是元上州八幡庄にあり 里見の城主里見刑部  
少輔義胤入道元弘三年五月 新田義貞の挙兵に馳せ参じ 此尊  
像を捧呈し義貞陣中守護に奉戴し武藏野并国府原分倍河原の合

戦に北條の大軍を打破り鎌倉を滅ぼし建武の中興を成し遂げ得  
たるは偏に此靈験にして義貞関戸に逗留の日 堀上椿森に此神  
像を安置し鎌倉凱旋の砌夥多の神領を寄進し此所に勧請したる  
ものにして以末義宗正平十一年社殿再建せる南朝守護の神像なり  
其後承應二年玉川洪水のため現地に遷座せられ延元の昔より  
永く奉安したる由緒ある神跡なり 玉藏院は遷座の當初より修  
験たる清水丹後守光定比地に住し代々 八幡宮の別當職たるも  
明治の初め他に移り像も亦売拂われ軋々せられしが遇々徳川家  
達公の夢枕に立ち染谷に戻してとの靈夢に感じ現地に持帰り爾  
末不動堂に安置せられ昭和二年八月柏江市和泉石井正義翁苦心  
調査の結果此佛像を見出した逸品にして其後国空に指定され空  
庫に収め一般の参詣に使ならしめ此土地所有者調布市矢ヶ崎の  
任人鈴木太右衛門氏は常に敬神崇祖の念厚く昭和四年十月敷地  
廿五坪を寄進興復に努力せられ今又嗣子喜六氏父の志を継ぎ茲  
に記念碑を建て六百有餘年の昔を回顧し永遠に其由来を保存せ  
んとし予に其経緯を記さしむ 願ふに此地国府に近く鎌倉街道  
の要衝にあり 甲州街道に沿ひ京王電鉄の駅近く南涯の上にして  
富士の靈峰を朝に仰ぎ武藏野の月を夕に眺め山紫水明の多摩川  
河畔多磨靈園入口に位する所なり 此地を過きて此碑を覽る者  
悉くは感發する所あれ

石井干城撰撰并書  
鈴木喜六建之  
昭和四十九年五月十六日

2011.09.28

国宝:阿弥陀如来説明



# 上染屋



上染屋（かみぞめや）の集落はもともと多摩川のほとり、小字でいえば、龍ヶ島・竜沢・鶴代の辺りにありましたが、度重なる洪水を避けて、現在の甲州街道沿いの白糸台一丁目の一部に移ったものといわれています。地名の起りには、俗説と歴史調査（てづくりぬい）を染めた所とか、鎌倉時代に染殿のあった所とかいわれます。染屋の名は南北朝時代の資料にも見えています。古くは、染屋という一つの村であったものが、時期は不明ですが上染屋と下染屋に分かれたものです。寛永十二年（一六三五）の検地帳には、上染屋の名が記録されています。幕末の地誌『新編武蔵風土記稿』に「甲州街道の村にて、民戸五十三軒、往還の左右に並居」とあります。





染屋不動尊





天台宗  
神明社  
観音院

2011.09.28

神明社観音院





2011.09.28

神明社観音院



飛田給  
薬師

2011.09.28

飛田給：薬師堂





行人塚

この墓は、明治初期に建てられたとされる。墓の周囲には、石垣が築かれ、墓の正面には、石製の扉が設けられている。墓の奥には、石製の壇があり、その上に石製の棺が置かれている。墓の周囲には、石製の燈籠が設置されている。墓の周囲には、石製の石臼が設置されている。墓の周囲には、石製の石臼が設置されている。

2011.09.28

行人塚



市郷土資料(民俗資料)

## 石造瑠璃光薬師如来立像

所在 飛田給一丁目二十五番地薬師堂

甲州街道と大山街道との交差点

指定 昭和十九年七月十二日

この石仏は飛田の原の薬師といわれ、庶民信仰の的となっているものである。

江戸時代の初期貞享(一六八四〜一六八七)年中、仙台の人、松前意仙、諸国を遍歴し、やがて、ここを生涯の地と定めて庵を結び、医業のかたわら深く仏道に志して、帰依する薬師如来の功德をもって衆生を濟度しようとして、自ら刻んで安置したものと伝えられる。

像身は百四十センチの正立像で、左掌に薬壺を捧げ、右手は施無畏印を結び慈悲に充ちた相好をしている。背面に「施主為松前意仙行重二丙寅年四月十六日」の刻銘がある。

初め露仏であったが、弘化四年(1823)が創建されて堂内に安置されるようになった。

調布市教育委員会

昭和六十年三月三十一日





2011.09.28

薬師堂にて



新選組局長 近藤勇の座像

新選組局長 近藤勇の座像

近藤勇の座像  
近藤勇は、新選組局長として、幕末の乱に身を投じた。その勇気と忠義は、後世に語り継がれている。この座像は、その偉業をしのぶために設置されたものである。

調布市  
西光寺：近藤勇の座像

2011.09.28





2011.09.28

西光寺





2011.09.28

近藤勇座像前にて



六地藏  
交通安全協会

2011.09.28

調布市：六地藏







調布市街  
Central Chofu

↑  
119  
西東京 Nishitokyo 町田 Machida

← 12 武蔵野線 川口駅 19 →

熊澤書店  
H2-003208  
←

スナック  
夏鈴  
KARIN

作業衣

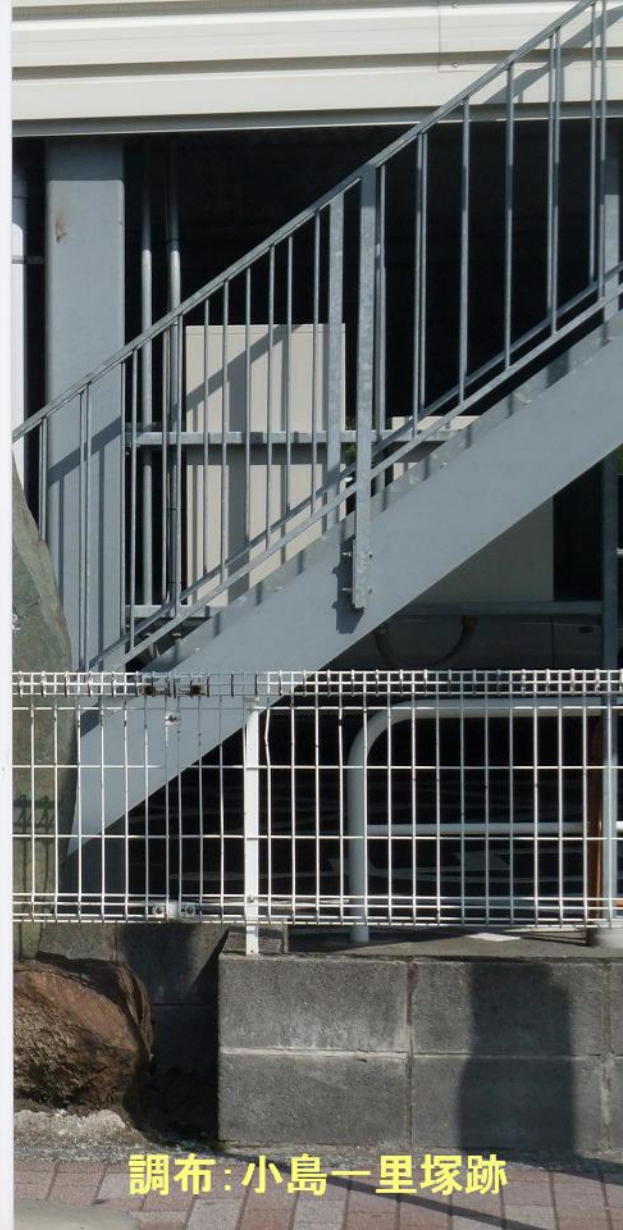
2011.09.28

調布の町





2011.09.28



調布:小島一里塚跡





石新富  
右中 甲州街道  
甲州

心しきな  
タイム  
OPEN







2011.09.28

調布の町



# 調布ふるさと散歩

## Pathway to our hometown "Chofu"

調布ふるさと散歩は、調布の長い歴史と豊かな自然そして人々がつくりあげてきた文化を訪ね、ふるさと調布の再発見の道しるべとなる散歩道です。

This Pathway is to visit historical and cultural sites of Chofu and to come in touch with nature. We hope it serves as a guide to rediscover our hometown "Chofu"



- 1 空のロマンと武士のロマンの道 (調布飛行場入口～野川公園)
- 2 文化と水の香る道 (調布駅～郷土博物館)
- 3 歴史と武蔵野の緑の道 (調布駅～市田駅・柴崎駅～神代植物公園)
- 4 寺町と文学の道 (八木川駅～つづじヶ丘駅)

この案内図は「東京都府民生活活性化事業」によって整備されました



### 歴史と武蔵野の緑の道・常性寺 Musashino Course

歴史と武蔵野の緑の道は、ちよろ八幡の常性寺の不動尊、四国神社の千手観音そして深大寺や大徳寺など、調布の甲州街道沿いの古社の森を見てまわる散歩道です。周囲には足数株や田圃風景が広がり、今では残り少ない武蔵野の面影がしのべられます。常性寺は鎌倉時代の創建に由来するもので、もとは多摩川に、現在の調布第三中学校あたりであったが、徳永本陣(1590-1614)に移築されたものです。本堂のほか、境内には不動尊、茶室があり、とくに不動堂には武蔵野不動尊の坐像と、市田のお不動さんとして近隣の人が信仰され、毎月25日の不動尊様日には檀越たちが参拝しています。

It is a course of 15km from Chofu Station to Jindai Temple along Fuda Station, Shikazaki Station and Nagon River. You can enjoy yourself by visiting sites such as Jindai Temple, Hokuryu-ji's Shrine, Fushu Temple or by walking through trees and fields of Musashino Village.





近藤 勇 新選組 副将

原田 忠司 盛重の弟

原田 忠司は、天然理心流

近藤周助の弟子である。近

の兄弟子にあたり、固原

主谷戸市兵衛に見込ま

家の分家を継ぎ原田道

た。

一丸とは、原田が勇の才能を

見抜いて、近藤周助に引き合

と言われている。

調布市文化財





成田山

2011.09.28

常性寺





にいもの社

抗酸化陶板浴

がまかつ鉤  
予約店

つり具 小売  
銀鱗堂 市瀬商店  
TEL 042 (481) 1551

新宿 高井戸  
Shinjuku Takaido  
国道20号 118 狛江  
Route 20 Komaie

ガスト

2011.09.28

国領駅付近





2011.09.28

野川





2011.09.28

20号線(柴崎駅付近)



るんびに幼稚園

金龍寺駐車場

幼稚園 金龍寺  
寺院内

2011.09.28

金龍禅寺





↑ 新宿 12 km  
Shinjuku  
20 高井戸 4 km  
Takaido

仙川2丁目

多摩観光  
ISUZU  
11-32

山運  
35-35

2011.09.28

仙川駅入口





茶の青香園  
3300-8737

茶の青香園

研究会クリニック  
1191

処方せん  
受付

研究会クリニック  
3F 歯科  
科  
形外科  
科

2011.09.28

仙川駅前商店街





天台宗大慈山昌翁寺

2011.09.28

昌翁寺





オゼワ動物病院

この先カーブ  
スピード落とせ！

2011.09.28

マンションより高い木





2011.09.28

給田町：新一里塚碑



# 里塚

多摩郡給田村

江戸時

州道中に

ロメートルごとに築か

この里程標は、明治

高遠藩内藤家下屋敷を

里塚で、記録によれば芝

建てられてあつたとい

この標石は、上馬一丁

ち、昭和五十一年十二

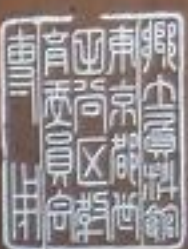
贈された。その後、同五

元した。

銘文にある「品川県」とは、明治十一年十月十日布告された「府県施政順序規則」により荏原郡、豊島郡の半分および多摩郡の一部を含めた地域をいう。なお荏原郡の一部であつた現世田谷区の旧井伊領は「彦根県」、後に「長浜県」と名付けられたが同五年には東京府となり品川県はなくなつた。

昭和六十年三月

世田谷区教育委員会







2011.09.28

せたがや百景の道筋  
(甲州街道)





2011.09.28

上高井戸





2011.09.28

上北沢



# 甲州道中一里塚跡

江戸時代、五街道のひとつであった甲州道中（街道）は、江戸日本橋を起点として、内藤新宿、高井戸、府中、八王子、甲府を経て上諏訪に至り、つぎの下諏訪で中山道に合するようになっていました。

この街道を利用した諸大名は、信州高嶋藩、同高遠藩、同飯田藩の三藩でした。また甲府には、江戸幕府の甲府勤番がおり、幕府諸役人の往来もありました。

この場所の前方、高速道路路下に、日本橋から数えて四里目（約十六キロメートル）を示す「一里塚」がありました。

当時の旅人はこの「一里塚」を見て、みちのり道程を知り、駄賃などの支払いをしました。

塚は五間（約九メートル）四方、高さ一丈（約三メートル）を基準として土を盛り上げて築き、えのき榎が植えてありました。

昭和五十四年二月一日

杉並区教育委員会





2011.09.28

宗源寺





2011.09.28

覚蔵寺



20 甲州街道  
Koshu kaido

413 井の頭通り  
Inokashira dori

20  
KOSHU KAI DO  
R20 6





## 玉川上水の由来

今から、300年以上昔、徳川四代将軍は、江戸の水不足を補うために多摩川から水を引くことを計画しました。そこで、松平伊豆守信綱の家臣安松金右衛門の技術指導を受けた玉川兄弟によって、羽村から四谷大木戸まで武蔵野が掘り割られ、江戸八百八町に水を供給する水路が築造されました。これが玉川上水です。防水用水としても使われていたということです。

現在では、その下流はほとんどが埋め立てられ、世田谷区内を通る約950mの区間も上部が緑の散歩道として生まれ変わっています。





2011.09.28

玉川上水







消火栓

消防試験研究センター  
(中央試験センター)

八千代銀行

美容室

SMBC  
SANTALINI  
MITSUBISHI  
FINANCIAL  
GROUP

三井住友

KEIO 幡ヶ谷駅  
Hatsugaya Station

SMBC  
三井住友銀行

SMBC  
三井住友銀行

マクド  
マクドナルド

2011.09.28

幡ヶ谷駅





2011.09.28

新国立劇場





2011.09.28

新宿パークタワー

板のお問い  
照和ネオン 03-









2011.09.28

都庁





2011.09.28

新宿のビル群





2011.09.28

東京スカイツリーを望む  
(都庁:展望台)





2011.09.28

新宿のビル群